

(4) 学校教育学部

③ 教育実習

ア 運営・活動の状況

i) 委員会等の開催状況

学部における実習の責任体制を明確にすると共に効率的な運営を図るため、教育実習委員会に以下の部会を設置した。

- ・ 教育実地研究 I ・介護等の体験専門部会

教育実習委員会委員のうち、①委員長及び副委員長、②幼稚園教育実習専門部会長、③特別支援学校教育実習専門部会長、④小学校教育実習専門部会長、⑤中学校教育実習専門部会長、⑥発達支援教育実践研究コース特別支援教育領域所属の委員、⑦学校教育実践研究センターから選出された委員から委員長が指名する者の計 13 人で構成

- ・ 幼稚園教育実習専門部会

教育実習委員会委員のうち、①発達支援教育コース幼年教育領域所属の委員、②学校教育実践研究センターから選出された委員から委員長が指名する者、③附属幼稚園副園長、④発達支援教育実践研究コース幼年教育領域の教授、准教授、講師及び助教（教育実習委員会委員を除く。）の計 6 人で構成

- ・ 小学校教育実習専門部会

教育実習委員会委員のうち、①教育支援高度化専攻及び教育実践高度化専攻の委員から委員長が指名する者、②学校教育実践研究センター所属の委員から委員長が指名する者、③附属小学校副校長の計 17 人で構成

- ・ 中学校教育実習専門部会

教育実習委員会委員のうち、①教育支援高度化専攻及び教育実践高度化専攻の委員から委員長が指名する者、②学校教育実践研究センター所属の委員から委員長が指名する者、③附属中学校副校長の計 14 人で構成

- ・ 保育士実習専門部会

教育実習委員会委員のうち、①発達支援教育実践研究コース幼年教育領域所属の委員、②発達支援教育実践研究コース特別支援教育領域所属の委員、③保育実習Ⅰ、保育実習Ⅱ、保育実習Ⅲ及び保育実習Ⅳ履修者の所属コースから選出された教授又は准教授（講師及び助教を含む。）の計 8 人で構成

- ・ 教育実習指導力補習専門部会

教育実習委員会委員のうち、①委員長及び副委員長、②小学校教育実習専門部会長及び同副部会長、③中学校教育実習専門部会長及び同副部会長、④教科教育・教科複合実践研究コース人文・社会領域及び教科教育・教科複合実践研究コース自然科学領域（国語、英語、社会、数学、理科）から選出された教授又は准教授（講師及び助教を含む。）、⑤学校教育実践研究センター所属の委員、⑥その他委員長が指名した者の計 21 人で構成

さらに、学部における教育実習の円滑な実施を図るため、教育実習連絡会及び教育実習協力校（園）会議を設置している。

令和 4 年度においては、以下のとおり教育実習委員会等を開催した。

令和4年	4月4日(月)	第1回教育実習委員会
”	4月8日(金)	第1回教育実習連絡会
”	4月13日(水)	第1回教育実習協力校(園)会議
”	4月12日(火)	第1回教育実習指導力補習専門部会
”	6月16日(木)	第1回保育士実習専門部会
”	6月24日(金)	第2回教育実習指導力補習専門部会
”	7月28日(木)	第2回教育実習委員会
”	8月23日(火)	教育実習委員会(書面審議)
”	10月28日(金)	第3回教育実習指導力補習専門部会
”	11月22日(火)	第3回教育実習委員会
”	12月2日(金)	第2回教育実習連絡会
”	12月7日(水)	第2回教育実習協力校(園)会議
令和5年	2月16日(木)	教育実習委員会(書面審議)
”	3月10日(金)	教育実習委員会(書面審議)

ii) 審議された主な事項

教育実習委員会及び専門部会における主な審議事項は、以下のとおりである。

- ・ 教育実地研究Ⅰ(観察・参加)の実施及び成績評価
- ・ 教育実地研究Ⅱ(授業基礎研究)の実施及び成績評価
- ・ 教育実地研究Ⅲ(初等教育実習)の実施及び成績評価
- ・ 教育実地研究Ⅳ(中等教育実習)の実施及び成績評価
- ・ 幼稚園専修教育実習の実施及び成績評価
- ・ 保育実習の実施及び成績評価
- ・ 令和5年度教育実習計画の策定
- ・ 令和5年度保育実習計画の策定
- ・ 令和5年度教育実習指導力補習(リメディアル教育)実施計画

iii) 重点的に取り組んだ課題や改善事項及び前年度の検討課題への取組状況等

教育実習委員会及び専門部会における審議に基づき、以下のことについて重点的に取り組んだ。

- ・ 教育実地研究Ⅰ(観察・参加)1年次の実施(令和4年6月8日(水)(柏崎市立中学校8校とのオンライン実習)、9月1日(木)～14日(水)(学内プログラム実施)245人(学部167人、教育職員免許取得プログラム78人)
- ・ 介護等の体験(代替措置)の実施(令和4年6月～令和5年3月、200人(学部164人、教育職員免許取得プログラム36人)
- ・ 教育実地研究Ⅲ(初等教育実習)の実施(令和4年5月20日(金)～30日(月)及び8月26日(金)～9月27日(火)(分離方式4週間)、209人(学部168人、教育職員免許取得プログラム41人)(小学校64校(上越市・妙高市・糸魚川市・佐渡市・魚沼市)、附属小学校)
- ・ 教育実地研究Ⅳ(中等教育実習)の実施(令和4年5月9日(月)～27日(金)(3週間)、179人(学部126人、教育職員免許取得プログラム53人)(中学校30校(上越市・妙高市・糸魚川市)、附属中学校)
- ・ 幼稚園専修教育実習の実施(10月～11月(10日間)、学部3年7人(上越市立高田幼稚園、附属幼稚園)

- ・ 保育実習Ⅰの実施（令和5年2月14日（火）～28日（火）（10日間）、学部2年10人、保育園5園（上越市））
- ・ 保育実習Ⅱの実施（8月18日（木）～9月14日（水）（10日間）、学部2年10人、社会福祉施設5園（上越市））
- ・ 保育実習Ⅲの実施（8月18日（木）～9月14日（水）（10日間）、学部4年13人、保育園8園（上越市））
- ・ 保育実習Ⅳの実施（8月22日（月）～9月16日（金）（10日間）、学部4年3人、上越市こども発達支援センター）
- ・ 基礎学力不足の学生に対する組織的な取り組みとして、教育実習指導力補習専門部会において、大学院免P受講者を対象に教育実習に行くための基礎力をつけさせるため、基礎学力点検テストを実施し、学力が不足していた学生に対し補習を行った。

イ 優れた点及び今後の検討課題等

令和3年度に引き続き、新型コロナウイルスの感染拡大の煽りを受け、当初計画した教育実習実施計画について、一部の実習をオンライン実習及び学内プログラムとしてICTも活用した実習を実施した。

実施した学生による遠隔授業の計画及び実施は、学校教育を支える基盤的なツールとしてICTを活用する能力の向上を含む充実した教育実習となったと考える。